

令和 2年度予算見積調書(9月補正予算)

課室名: 国際課

担当名: 多文化共生・NGO担当

内線: 2712

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B8	外国人向け新型コロナウイルス相談ホットライン運営事業		一般会計	総務費	県民費	国際交流費	外国人地域生活支援事業費	
事業期間	令和 2年度	根拠法令	なし		宣言項目			
					分野施策	061455 多文化共生と国際交流の推進		
1 事業概要			5 事業説明					
<p>一般相談、入管等の専門相談を受け付けている外国人総合相談センター埼玉において、新型コロナウイルス関連の相談が増加傾向にあるため、不安解消に特化したホットラインを設置する。</p> <p>(1) 外国人向け新型コロナウイルス相談ホットライン運営事業 0千円 国庫支出金の活用による活用による財源更正(繰入金 → 国庫支出金 11,212千円)</p>			<p>(1) 事業内容 日本語能力が十分でない外国人を対象とした新型コロナウイルス相談ホットラインを開設し、3者通話(通訳)による電話相談の支援を行う。 11,212千円</p> <p>(2) 事業計画 ・外国人向け新型コロナウイルス相談ホットライン設置(5月) ・電話相談支援(5月~10月)</p> <p>(3) 事業効果 外国人住民を、新型コロナウイルスに関する相談窓口(県民サポートセンター、帰国者・接触者相談センター等)へ適切につなぐことで、外国人住民に安心を与えとともに、感染拡大の防止につなげる。</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 出入国や就労問題など、新型コロナウイルスに起因する専門的内容の相談については、(公財)埼玉県国際交流協会内の「外国人総合相談センター埼玉」を紹介するなど連携を図る。</p> <p>(5) その他 名称: 外国人向け新型コロナウイルス相談ホットライン 対応時間: 24時間(土日祝日含む) 対応言語: 11言語(英語、中国語、スペイン語、ポルトガル語、韓国・朝鮮語、タガログ語、タイ語、ベトナム語、インドネシア語、ネパール語、やさしい日本語) 期間: 令和2年5月~令和2年10月</p> <p>(6) 補正予算の概要 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用による繰入金の減</p>					
2 事業主体及び負担区分 (国10/10)								
3 地方財政措置の状況 なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.4人=3,800千円								
予算額		財源内訳					一般財源	補正後の 予算額
		国庫支出金	繰入金					
決定額	0	11,212	△11,212				0	
現計額	11,212		11,212				0	